

久しぶりの「旦桜会」

令和2年11月以降新型コロナの影響で中断していた第52回「旦桜会」を久しぶりに令和5年8月10日に開催しました。

久しぶりということもあり、参加者は前回より多い22名でした。

先ず、甲斐幸丈会長（大21）による「言霊と我が人生」という題材で講演となりました、地方銀行としては先駆けのベンチャーキャピタル設立に至る経緯・創業間もない企業を上場企業にまで育て上げたりする成果が出た傍ら親会社である大分銀行様との資金獲得等の折衝苦勞話を中心に講演いただきました。

次に、甲斐会長のご挨拶・三浦四極会会長（大24）のご挨拶・大島四極会事務局長（大24）のご挨拶に続き、津行孝充副会長（大26）の音頭による乾杯で始まりました。

その後、お互いに席を立って酒を注いで大いに歓談しました。

歓談半ばに参加者で一番若い小春和幸さん（大29）を皮切りに全員が近況を話しました。

全員のスピーチが終わって暫く懇談、会の締めは高野浩子大分支部長（大34）により一本締めで会はお開きとなりました。

今回は60数名のメルアドリスト者を中心に職域支部/職域企業を外れ一般会員対象者となった方への呼びかけをして参加者の増加を目指したいと思います。

四極会事務局 阿部通正（大26）